

『外壁角波サイディングからの漏水防止』







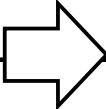










外壁角波サイディングの状況

活動計画

2010年6月30日
 (株)渡辺藤吉本店 河野

2

| | 2009/11 | 2009/12 | 2010/1 | 2010/2 | 2010/3 | 以降 |
|--------|--|--|--|--------|--|--|
| テーマの選定 |   | | | | | |
| 現状の把握 | |   | | | | |
| 問題点の抽出 | |   | | | |  継続中 |
| 目標の設定 | |   | | | | |
| 具体的対策 | |   | | | | |
| 成果の確認 | | |   | | | |
| まとめ | | | | |   | |

 計画

 実施

【所長方針】

外壁サイディング、屋根折板、
サッシ廻りからの漏水をなくす
漏水箇所 0件

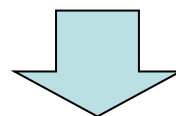
【会社方針】

品質管理の徹底
漏水によるクレームの削減

【漏水が多い物件】

特殊な屋根形状

開口が多い外壁

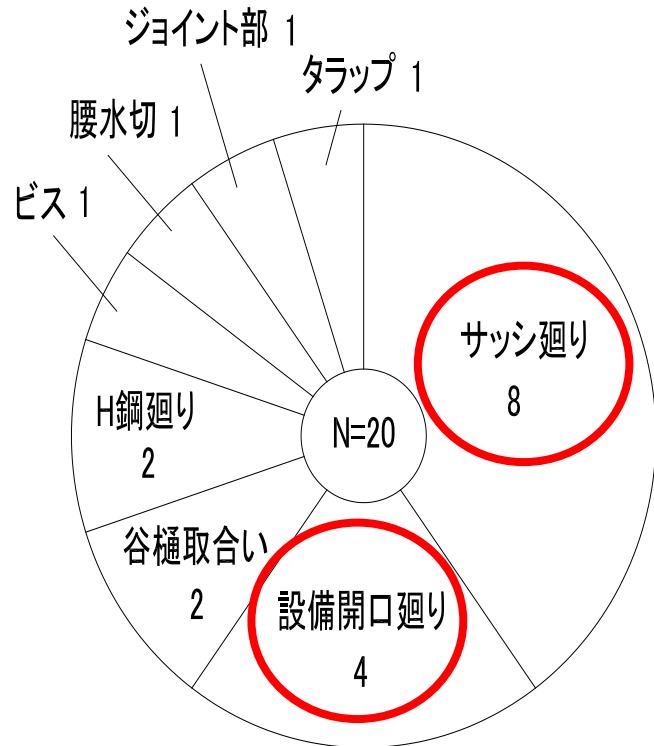


※今回の現場は二重折板の単純な
形状の屋根である

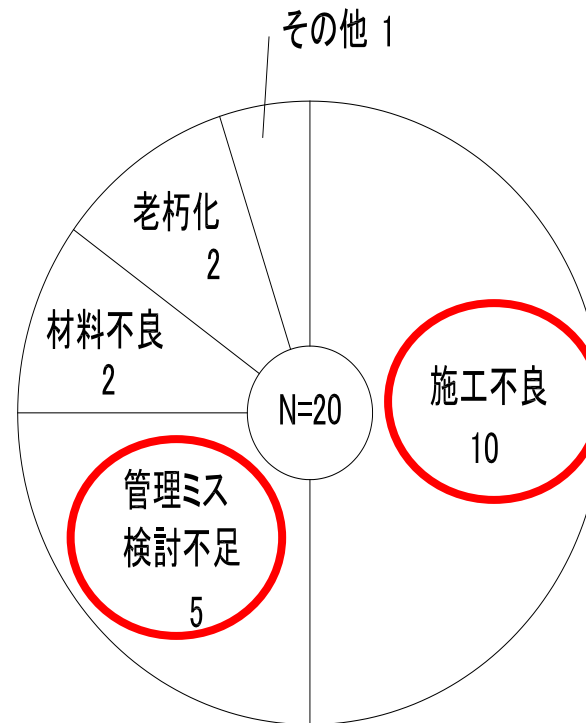
テーマ:

『外壁角波サイディングからの漏水防止』

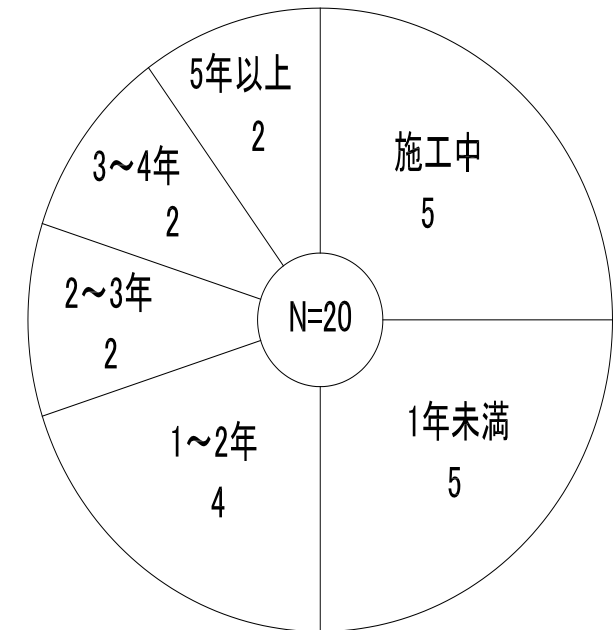
現状の把握をするために過去10年間の外壁漏水事例を調べた。



漏水箇所別分類



漏水要因別分類

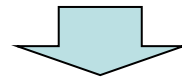


漏水時期別分類

現状の問題点

- ① サッシ廻り、設備開口廻りなど外壁開口部からの漏水

- ② 事前の納まり検討不足、施工前後のチェック不足、
チェックリストのあいまいさなどによる漏水



施工管理不足

作業員に起因する施工不良

【目標】

- ① 施工不良による漏水ゼロ
- ② 施工管理の不徹底による漏水ゼロ

【方策】

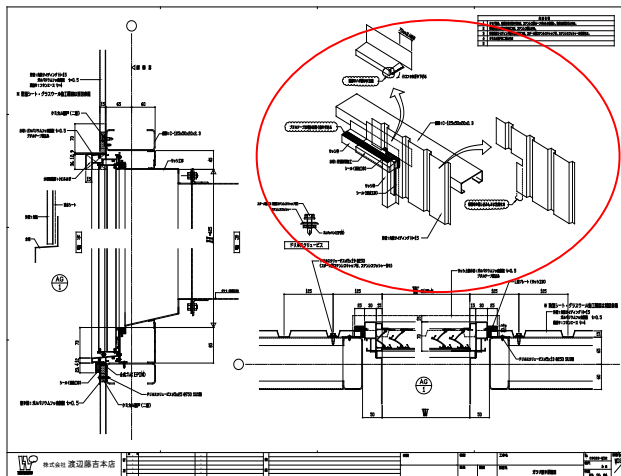
- ① 作業員の技能、意識のばらつきをなくす
- ② 施工前後のチェックを確実に実施する
- ③ 担当者による施工管理のばらつきをなくす



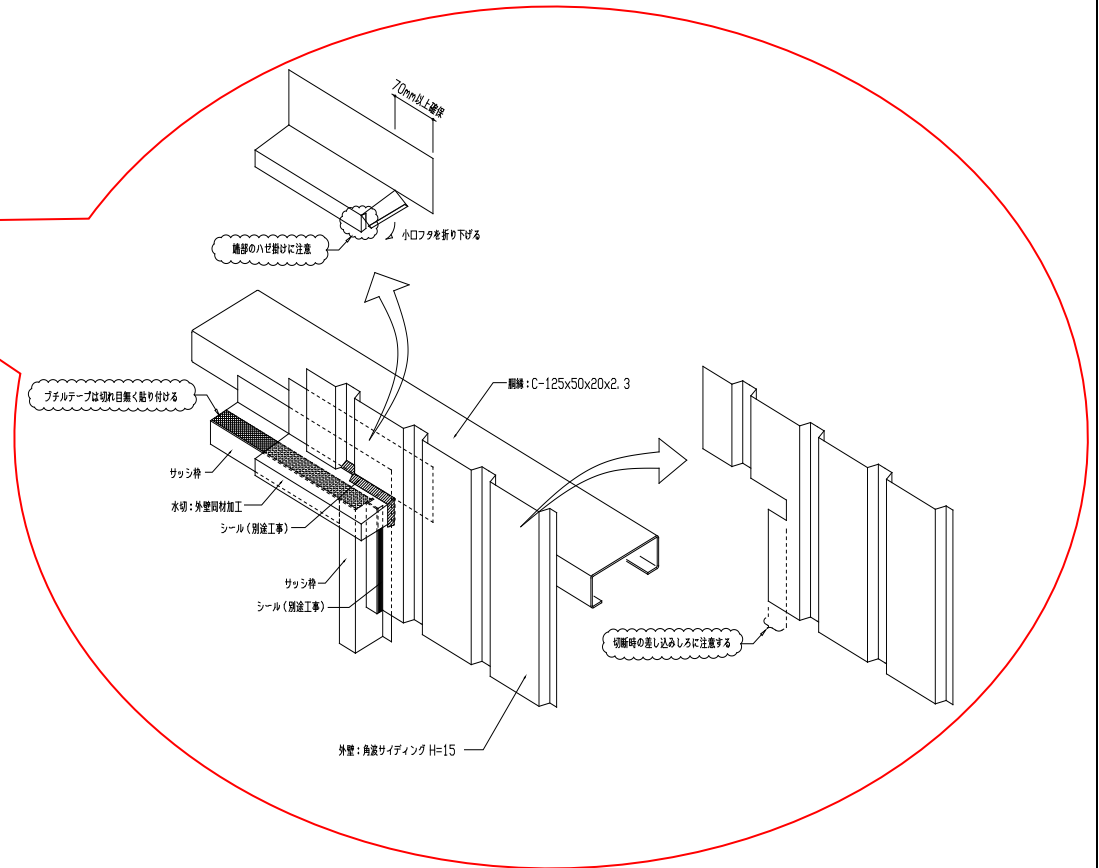
【具体的対策】

- ① 施工図に詳細、アイソメ図を記入
- ② 施工管理チェックリストを作成し、活用する

① 施工図に詳細、アイソメ図を記入する



施工図(部分詳細図)



作業員全員で事前検討会を実施し、詳細の周知を行った。

ポイント

- ・建具廻り
- ・谷樋取合い部
- ・コーナー部
- ・防虫対策(ケミカル面戸2重)



具体的対策②

② 施工管理チェックリストを作成し、活用する

チェックリスト 平成22年 2月10日

株式会社 渡辺藤吉本店 編集部
 福岡市博多区店前町1-18

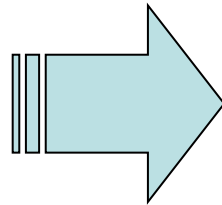
工事名称: _____ 検査担当者: _____

施工場所: 新館 (B組)

| 項目 | チェック内容 | 検査方法 | 結果 | 処置 |
|-------|---------------------|---------|-------|----|
| 材料受入れ | 素材・色・箱号 | 出荷証明書 | ✓ | |
| | 形状・寸法・数量 | 出荷証明書 | ✓ | |
| 鉄骨造下地 | 欠陥・傷の有無 | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| | 脚線及び下地材の確認 | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| 本体取付け | 通りの確認 | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| | 壁出・骨付は適切か | スケール | 1/6 ㊟ | |
| | 目地・ハールは通り良く施工されているか | スケール・目視 | 1/6 ㊟ | |
| | パネン等は確実に取付けられているか | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| | ビスサイズ・種類は仕様通りか | 出荷証明書 | 1/6 ㊟ | |
| | ビスの止付け位置・間隔は施工図通りか | スケール | 1/6 ㊟ | |
| 完成 | ビスの抜け落ちはないか | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| | 金切くずが残っていないか | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| | 全数のが外漏 | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| | 漏水の恐れはないか | 目視 | 1/6 ㊟ | |
| | 図面通りに施工されているか | 施工図・目視 | 1/6 ㊟ | |

※ 結果の欄には検査後、合格のときは合、不合格のときは否を記入する

元請確認



自主検査表 No. 2

工事名: _____ 範囲: _____ 会社名: 株式会社 渡辺藤吉本店 検査担当者: _____

| 場所 | 東面 (B組) | ⑩-⑨間 | ④-②間 | |
|---------------|----------|------------------|---------------------|----------------------|
| 符号 | (AW 5) | (AW 5) | (AW 4) | (AW 3) |
| 施工前検査 (本朝12時) | 1/6 ㊟ | 1/6 ㊟ | 1/6 小窓(ハール)あり 1/6 ㊟ | 1/6 ㊟ |
| 施工後検査 | 1/12 ㊟ | 1/12 ㊟ | 1/12 ㊟ | 1/12 床下ビスあり 1/6 ㊟ |
| 場所 | 北面 (D組) | B-1 | B-2 | B-3 B-4 |
| 符号 | (AG 1) | (AG 1) | (AG 1) | (AG 1) |
| 施工前検査 | 1/12 ㊟ | 1/12 心穴あり 1/12 ㊟ | 1/12 ㊟ | 1/12 ㊟ |
| 施工後検査 | 1/18 ㊟ | 1/18 ㊟ | 1/18 ㊟ | 1/18 水割(心穴)あり 1/12 ㊟ |
| 場所 | 北面 (D組) | B-1 | B-2 | |
| 符号 | (SH 1) | (SH 1) | (SH 3) | (AW 1) |
| 施工前検査 | 1/12 ㊟ | 1/12 ㊟ | 1/12 ㊟ | 1/12 ㊟ |
| 施工後検査 | 1/18 ㊟ | 1/18 ㊟ | 1/18 ㊟ | 1/18 ㊟ |

従来までのチェックシート

今回作成し、使用した建具廻りの確認用シート

※従来のチェックシートと共に建具廻りの全数点検を行った。

サッシ廻り納まり外観

2010年6月30日

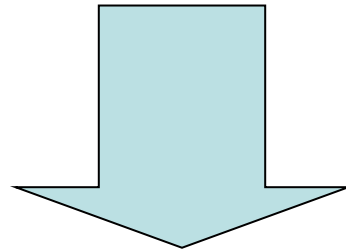
(株)渡辺藤吉本店

河野

10



- ① 作業員による施工精度のばらつきが無くなった
- ② 自主検査及び品質管理部からの指摘事項は無かった



目標達成

① 施工不良による漏水0件

② 施工管理の不徹底による漏水0件

(2010年3月現在)

- ・事前検討会の実施により直前に納まりの検討をする必要が無く、作業の効率化につながった。
- ・この活動を通してサークルメンバー及び作業員の品質に対する意識が高まった。
- ・施工精度のばらつきが無くなったことで手直し工事が無くなり、工期の短縮、コスト削減にもつながった。

今後の課題

現場からケラバの水溜り対策、コーキングのカラス対策、強風時の角波ジョイント部からの漏水対策などの指摘があがっており、具体的対策を考える必要がある。

今後の物件でのデータ収集、各現場に合った具体策、チェックリストの内容改善、品質基準の水平展開が出来る環境作り等、品質向上のためにさらなる努力を続けていきたいと思えます。